



ハービス ENTから始まる新しい街・西梅田

7年前に「オオサカガーデンシティ」として、再開発が始まった西梅田。今現在も、進化しつづける注目エリアです。中でもシティ編集部では、グルメにショッピング、エンターテインメントを揃え、西梅田に11月9日(火)オープンする「ハービス ENT」をクローズアップ。7回シリーズでその魅力を紹介していきます。



阪神電鉄の西梅田開発第1期計画となる、ハービスOSAKAの誕生を機に、高層ビルが立ち並ぶ都市空間へと変貌を遂げた西梅田。さらにこの秋、第2期計画として、ハービスOSAKA東隣に、11月9日(火)オープンするのが、ハービス ENT(エント)です。グルメ、ショッピングはもちろん、劇場やライブハウスなどのエンターテインメント施設も兼ね備えたスポット。今後、西梅田のカリチャー発信の拠点として注目を浴びます。

11月9日(火)「ハービス ENT」デビュー

もらえれば、ハービス ENTのエンターテインメント施設はその象徴的な存在ですわ。と言います。また、ハービス ENT以外にも、さまざまな動きがある西梅田。まずは、ハービス ENTに隣接する、第二吉本ビルディングに10月5日(火)オープンする、ビルトンプラザ ウエスト。世界の有名ブランドが集まる予定で、ハービス ENTとともに、新しいショッピングエリアとなりそう。また、現在の、大阪サンケイビルは、平成20年7月竣工予定で、新サンケイホテルのほか、商業施設も入る高層ビルへと生まれ変わります。

ハービス ENTの開業を皮切りに、新たな展開をみせてくれそうな西梅田の街。これからどう進化していくのか、期待が高まります。